

委員による質疑

- 問 文化体育館維持管理事業において、防犯カメラ借上料が皆減となっているが、その理由と今後の防犯カメラの運用をどう考えていくのか。
- 答 防犯カメラの賃貸借期間が終了したため、機器の所有権が市に譲渡されたことから借上料は発生しない。機器は引き続き使用し、運用は指定管理料の中で実施していく。

委員による質疑

- 問 小学校教職員用指導書整備事業について、予算額が昨年と比較して増額となっているが、理由は。
- 答 教科書は学習指導要領に合わせながら4年ごとに改訂しており、令和6年度に改訂される。改訂に合わせ、教員が使用する全ての指導書も改訂が必要があることから事業費を増額した。

トピックス③

議案第6号

令和6年度日高市国民健康保険特別会計予算

賛成多数

歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ59億3,605万円としたいというものです。
前年比1.0%増

反対討論

国保の税率を引き上げたことが、本予算の歳入増加の要因の一つになっている。負担軽減のために、一般会計からの繰入金を4億9,164万6千円確保したことは評価できるが、本予算は国保税の引き上げを被保険者に求め、負担増となっていることから反対する。

賛成討論

国民健康保険は被保険者数が減少していく一方、保険給付費は増加している。しかしながら、必要とされる保険給付費は県支出金により確保され、安定した予算編成であり、低所得者への負担にも配慮がなされており本予算に賛成する。

トピックス④

議案第7号

令和6年度日高市後期高齢者医療特別会計予算

賛成多数

歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ10億9,746万6千円としたいというものです。
前年比14.7%増

反対討論

本予算の歳入は、埼玉県後期高齢者医療広域連合の保険料率の均等割額1,760円、所得割率0.65%の引き上げを見込んだものとなっている。保険基盤安定繰入金の増額など評価できる部分もあるものの、加入者に大きな負担を課すものとなっていることから反対する。

賛成討論

後期高齢者医療制度は、被保険者数や医療費が年々増加傾向にあり、広域連合が決定した保険料を市が徴収し、広域連合へ納付している。保険料は、公平性の確保とともに、低所得者への負担にも配慮されており、適正と判断できるため、本議案に賛成する。

トピックス⑤

議案第8号

令和6年度日高市介護保険特別会計予算

賛成多数

歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ47億5,264万9千円としたいというものです。
前年比1.5%増

反対討論

本予算の歳入のうち保険料が増額となっている要因の一つとして、第9期日高市高齢者福祉計画・介護保険事業計画における第1号被保険者の介護保険料基準額引き上げがある。高齢者に大きな保険料負担を求める内容と考えることから反対する。

賛成討論

高齢化率と要介護認定率が上昇している中、高齢者のニーズを捉えた、介護給付費や地域支援事業費の確保に努めているといえる。事業計画に基づき介護給付費準備基金からの繰入も適切に見込まれており、本議案に賛成する。